

巻頭言

創立50周年に向けて



創立50周年記念事業基金
設置推進委員会委員長
医学部長
中西 功夫

「運が悪い」と思うしかないのですが、創立50周年記念事業基金設置推進委員会委員長なる誠に難しい役目が巡ってきました。金沢大学医学部に入学以来、その毎日を本学のお世話で過ごしてきたことや生来のノン気な性格から、この大役を引き受けてしまうことになってしまったのです。幸い、鴨野法学部長及び林工学部長というインテリジェンスとパワーを兼備されたお二方に副委員長をお願いすることができ、強力な御助言をいただいて、募金活動を進めることができるものと感謝しております。

平成9年9月19日、約1年間にわたって検討されてきた記念事業計画が、最終的に記念事業委員会の審議を経て、評議会において報告了承されたので、まずは、各種各様な御意見に耳を傾け、各種の事業を企画立案し、取りまとめていただいた江見委員長をはじめとする企画委員会の皆様の御尽力に報いるためにも、また、これらの記念事業が円滑に実現されるように、本委員会は全力を挙げて募金活動を推進する体制を整え、発進したいと思っております。

今回の創立50周年記念事業は、本学の存在を学外に向けて、未来に向けて発信する誠に有意義な事業であります。本事業の意義については、江見前工学部長並びに林工学部長が「アカンサス ニュース」に論説されているとおりであり、重ねていうまでもありません。何よりも本学の教職員全員が一丸となって記念事業に参加し、成功させるという意識をもっていただきたいと思うのであります。このことを願って、本委員会としては「広報活動」を企画委員会と協力して進めることから始めたいと考えているところであります。

今月の表紙写真

Cover Photo

岡田晃学長に再任の辞令交付

9月22日文部省で 佐藤事務次官から

(関連記事は2ページ)



佐藤事務次官から辞令を受ける岡田学長
=9月22日午前、文部省事務次官室で

大学院自然科学研究科学学位記授与式
新たに20名に博士の学位記を授与

(関連記事は3, 6ページ)



岡田学長から学位記を手渡される論文審査合格者
=9月30日午前、事務局大会議室で





「知恵と情熱と努力の結集を・・・」 岡田学長が本部職員に対して訓示



9月22日から新しい任期 2年間 が始まった岡田晃学長は同24日，事務局大会議室で，本部の事務職員に対し訓示を行った。その中で岡田学長は，「皆さんのみなぎる血潮により，2年間を知恵と情熱と努力に満ちたものにしてほしい。」と語った。

本部職員に対して訓示を述べる岡田学長
= 9月24日午前，事務局大会議室で

関連の写真もう1枚を
表紙にカラーで紹介

井上孝美放送大学学園理事長(前事務次官)が来学



キャンパスについて説明を聞く井上理事長(写真中央)
= 9月17日午後，角間キャンパスD駐車場で

9月17日，井上孝美放送大学学園理事長が角間キャンパスを訪れた。この日，同氏は西村俊道事務局長，内田忠平大学教育開放センター教授らとキャンパスの概要等について懇談した後，D駐車場からキャンパス全体について説明を受け，資料館，同センター建物などを視察した。



展示資料に関し質問をする井上理事長
= 同左，資料館で





新しく20名の博士が誕生

「平成9年度自然科学研究科学学位記授与式」を挙



学位記授与式で告辞を述べる岡田学長
= 9月30日午前、事務局大会議室で

関連の写真もう1枚を
表紙にカラーで紹介

9月30日、事務局大会議室で“大学院自然科学研究科学学位記授与式”が挙行された。今回は、課程修了者10名と論文審査合格者10名の計20名(うち外国人2名、最年長は52歳)に学位記が授与され、岡田晃学長から告辞が、花岡美代次研究科長から祝辞がそれぞれ述べられた。



新たに学位を取得した博士の方たち
= 同左

本学ホームページの愛称

“キュービーズ” KUPISに決定！

本年6月に募集を開始した「金沢大学ホームページ」の愛称が、このたび「公式ホームページ」専門委員会(委員長:須原正彦総合情報処理センター長)の審査を経て、“KUPIS”(キュービーズ)に決定し、10月1日から使用が開始された。

併せてこの日学長室でこの名称を応募した坂本二郎さん(工学部助手)に岡田学長から記念品が手渡された。

“KUPIS”は、37件の応募作の中の最優秀作で、Kanazawa University web Page Information Serviceを略したものである。



新たに“KUPIS”の愛称が掲載された画面をながめる関係者(右端は最優秀作を応募した坂本さん)
= 10月1日午前、学長室で



北川理吉氏に紺綬褒章を 伝達 本学への多額の寄附を理由に

昨年12月本学医学部における研究支援のために多額の寄附をされた北川理吉氏(北川物産グループ会長)に、9月29日、岡田学長から紺綬褒章が伝達され、併せて学長の感謝状が手渡された。

なお北川会長は、昭和53年にも金沢市の社会福祉事業に対して寄附をされ、紺綬褒章を授与されている。



岡田学長から褒章の記等を受ける北川氏(左から二人目)
=9月29日午前、事務局特別会議室で

長野五輪の新兵器が登場 工部で行われた先端工学会でデモンストレーション

9月19日、防衛大学の北野昌則教授が開発した“キャタピラーカー”が本学工学部で開催された「先端加工学会」にお目見えした。時速100kmの走行が可能で、45度の雪・泥・砂道でも登ることができる。現在、雲仙普賢岳や桜島の火山灰地で実際に使用されており、来年開催の長野五輪でも威力を発揮するとみられる。



このたびお目見えした“究極のオフロード車”
=9月19日午後、工学部(小立野)秀峯会館前で

附属小・中・養護で運動会

9月16日に教育学部附属養護学校(東兼六)で、18日に同中学校(平和町)で、25日には同小学校(同)で、それぞれ運動会が行われた。

このうち中学校の“借り物競争”では、走りながらのアクションが求められ、見る者を楽しませた。



“借り物競争”で、先生に台車を押してもらい指令が与えられた生徒
=9月18日午前、附属中学校運動場(平和町)で

関連の写真もう2枚を
裏表紙にカラーで紹介

附属養護で“いくゆう(育友) 夏まつり”

教育学部附属養護学校(東兼六)で、このほど「いくゆう夏まつり」が行われた。今年は、卒業生による生バンド演奏が組まれて祭りムードを盛り上げたほか金魚すくい、輪投げ、射的などもあってにぎわいを見せた。



金魚すくいを楽しむ親子連れ
=8月3日夜、附属養護学校運動場(東兼六町)で





三つの公開講座が順次スタート 北陸放送(MRO)によるテレビ講座などを開講

9月に入り、本学の大学教育開放センター(角間)が主催する公開講座(3講座)が次々とスタートした。いずれの講座も“教養の秋”にふさわしい活気に満ちた内容のものとなっている。

9月に開講した講座

- ・ 奇跡のホルモン「メラトニン」を合成してみよう (9/6~27)
- ・ テレビ講座 果物・野菜散歩 (9/14~12/7)
(メディア教育開発センター(千葉市)との共催)
- ・ 親と子の法律学 (法学部との共催) (9/20~11/15)



テレビ講座開講式で“ちかいの言葉”を述べる受講生代表
=9月14日午後、大学教育開放センター講義室で



テレビ講座「果物・野菜散歩」のテキスト



“教育をめぐる親子関係と教育行政”の講義をする畑 安次教授(法学部)
=9月20日午後、法学部(角間)で

9月の研修スナップ

平成9年度企業視察(第2回)

期 日：9月30日
受講者：各部局で広報業務に従事している者 20名
場 所：北國新聞社(金沢市香林坊)



印刷システムを熱心に見学する受講生たち
=9月30日午後、北國新聞松任別館(松任市松本町)で

本学へのお客さま(9月)



(財)内外学生センターの佐野文一郎会長(右から二人目)
=9月18日、学長室で



工学部技官の城戸隆良さん 晴れ晴れ、博士(工学)の学位を取得

工学部土木建設工学科(小立野)に勤務する技官の城戸隆良さんは、この度、本学大学院自然科学研究科で論文の審査にパスし、見事、博士(工学)の学位を取得した。

テーマは「橋梁環境の保全のための支援システムに関する研究」。城戸さんの地道な研究の積み重ねが、この秋、大きく実を結んだものである。

(関連記事は3ページ)



学位記を受け取る城戸さん
= 9月30日午前、事務局大会議室で

附属病院で“盆踊り大会”

9月2日の夕刻、医学部附属病院(宝町)の屋上で、患者さんを中心とした“盆踊り大会”が行われ、患者さん、家族、医師、看護婦など計100人余りが色とりどりの浴衣で大きな踊りの輪を作った。

2時間ほどの集いではあったが、暮れゆく景色を眺めながらの楽しいひとときであった。



楽しげに輪になって踊る関係者たち
= 9月2日夕刻、医学部附属病院屋上で



金沢大学50年の歩み

50年史編纂室収集資料から
(その1) 金沢大学開設の頃
昭和20年代前半

平成11年の本学創立50周年に発行する「50年史」の編纂作業が進んでいます。集まった貴重な資料の中から、今日に至る本学の歩みを順次紹介します。このタイトル中のシンボルマークは、このたび公募により選定された50周年記念用のもので、これに関しては次号で改めて紹介します。

新制大学として発足した本学の第1回入学式は、昭和24年7月25日、新入生816人を迎えて理学部講堂(旧四高講堂)で行われた。

学長が未決定であったため、事務取扱の伊藤日出登文部次官から学長式辞があり、これを受けて新入生代表が「真理と正義を愛し、平和国家建設者の使命達成に最善を尽くす」と宣誓した。

最後に城内キャンパスを見学し、9月1日の授業開始を期待しつつ解散した。

昭和24年7月26日付け北國毎日新聞朝刊3面より



当時の写真の実物は入手困難なため、新聞紙面を紹介。なお50年史編纂室(076-264-5284)では、古い写真・情報の提供を呼びかけています。





石川県設置

(財)内外学生センター設置

「石川県留学生交流会館」と「金沢学生交流会館」が開館

9月18日、このほど金沢市若松町に竣工した「石川県留学生交流会館・金沢学生交流会館」の開館式が行われた。この建物は石川県と(財)内外学生センターが共同で建設したもので、外国人留学生(配偶者も可)のほか日本人学生も一定の割合で入居でき、異国出身の者同士や、地域との交流の場を目指している。(正式オープンは10月1日)

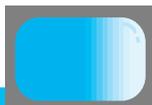
同建物内には同センターの金沢支部や学生相談所なども置かれ、岡田晃学長が同センター金沢支部長を務める。



開館式でお祝いの言葉を述べる岡田学長
= 同左、会館内で



このほど完成した会館建物
= 9月18日午前、会館前で



KUPIS (キュービーズ) 情報

金沢大学ホームページ

●従来の“金沢大学「公式ホームページ」情報”を改題

クリック順

トップページ

English Page

KANAZAWA UNIVERSITY AT A GLANCE

9月10日にお目見えした「KANAZAWA UNIVERSITY AT A GLANCE」は、8月に印刷されたリーフレット(同名)をそのまま取り込んだもので、いわば“英語版大学概要”であり、本学の沿革や外国人留学生などの情報をコンパクトにまとめている。

これにより、既に9月から掲載されている「データで見る金沢大学」と併せ、和英双方による本学概要の簡易版がそろったことになる。

アドレスは <http://www.kanazawa-u.ac.jp>

その3

KANAZAWA UNIVERSITY AT A GLANCE



「KANAZAWA UNIVERSITY AT A GLANCE」の第1画面

編集後記

角間キャンパス門前のケヤキ並木も大分色付き、休日などには街のあちこちで運動会の歓声がかたまり、いよいよ本格的な秋の到来を思わせる。

本号裏表紙で紹介した岡田学長以下3名の大学間交流のための訪欧団の一員として、主として本学との姉妹校に訪問する機会を得た。いずれの大学も交流の発展に熱心であり、訪問したほぼ1日をプレゼンテーション、ディスカッションとに充てるほどの大学もあった。姉妹校ではないが、フランスのナンシー市にあるヨーロッパ・ポル大学において、パソコンを操

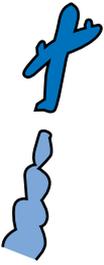
作していた大学生に本学の紹介を兼ね、金沢大学ホームページにアクセスしてもらったところ、画面が若干乱れていたものの“ようこそ金沢大学へ”が表示され、世界は確実に狭くなっていると感じたものの、改めて発信する情報の新鮮さ、正確さに十分留意せねばと引き締めたものである。

このたび、本学のホームページの愛称も“KUPIS(キュービーズ)”と決定し、本紙ともども更に充実をさせるべく、私としてもいづくかの貢献ができればと思っている次第である。(福本)



このページには、カラーで紹介するのにふさわしい写真を集めています。

空から見た我がキャンパス その 鶴間キャンパス (2.1ha)



石引通り上空から鶴間キャンパスを望む
本キャンパスには医療技術短期大学部から改組転換した医学部保健学科(平成7年10月設置)がある。近い将来、左隣の宝町キャンパスの病院再開発と併せ、保健学科専用の校舎の建設が予定されている。

スポーツの秋

(関連記事は4ページ)



附属中学校の綱引き“私の綱とっちゃいや”
= 9月18日, 附属中学校運動場(平和町)で



附属小学校の徒競走“ラン・らん・RUN!”
= 9月25日, 附属小学校運動場(平和町)で



大学間交流のための訪欧

8月26日から9月7日まで、岡田晃学長ほか2名が、本学の国際交流基金を活用して、大学間交流のために、欧州3か国(ドイツ・ベルギー・フランス)7機関を訪問した。このうち2枚の写真を紹介する。



ヴェルメルシュ副学長と予備的合意書に調印する岡田学長
= 9月1日, ゲント大学(ベルギー)で

歓迎会で挨拶する岡田晃学長
= 9月3日, ナンシー市庁舎(フランス)で

平成9年10月17日発行
(原則として毎月1回第3週に発行)

〒920-11 金沢市角間町
金沢大学庶務部庶務課研究協力・広報係

TEL 076-264-5019
FAX 076-234-4010

本紙の内容、その他本学に関する諸情報については、「金沢大学ホームページ 愛称“KUPIS”(キューピース)」
(アドレス = <http://www.kanazawa-u.ac.jp>) でもご覧いただけます。
本紙に関する御意見・御要望などは、電子メール(E-mail) = general1@kenroku.ipc.kanazawa-u.ac.jp でも受け付けています。